

「埼玉県看護功労者 知事表彰」受賞のご報告

5月12日の看護の日に、県知事公館において「看護功労者知事表彰」を頂いて参りました。振り返りますと、約40年前に看護婦となり都内の大学病院・地元の公立病院勤務を経て、4年半の子育てブランクののち、平成10年に当院に就職しました。循環器科のエキスパートナースを目指しCCUの立ち上げに関りながら「栄養サポートチーム」の主要メンバーとして、埼玉県内でも早い時期から認定資格取得のための実習施設として教育に携わりました。看護副部長に昇任後は、ベッドコントロールを統括し急患の受け入れ体制の構築を図り、病院全体から地域へ視野を広げ「患者サポートセンター」立ち上げに関与し、センター長に就任しました。令和4年には「地域医療支援病院」を取得し、施設内だけでなく地域まで及ぶ活動が今回評価して頂けたものと大変感謝しております。昨年3月で62歳の定年を迎えましたが、その後も嘱託職員として活躍しております。今回の受賞に際し、関わって下さいました多くの皆様に感謝申し上げます。

院長付アドバイザー・患者サポートセンター長代行
認定看護管理者 宇田川 洋子

